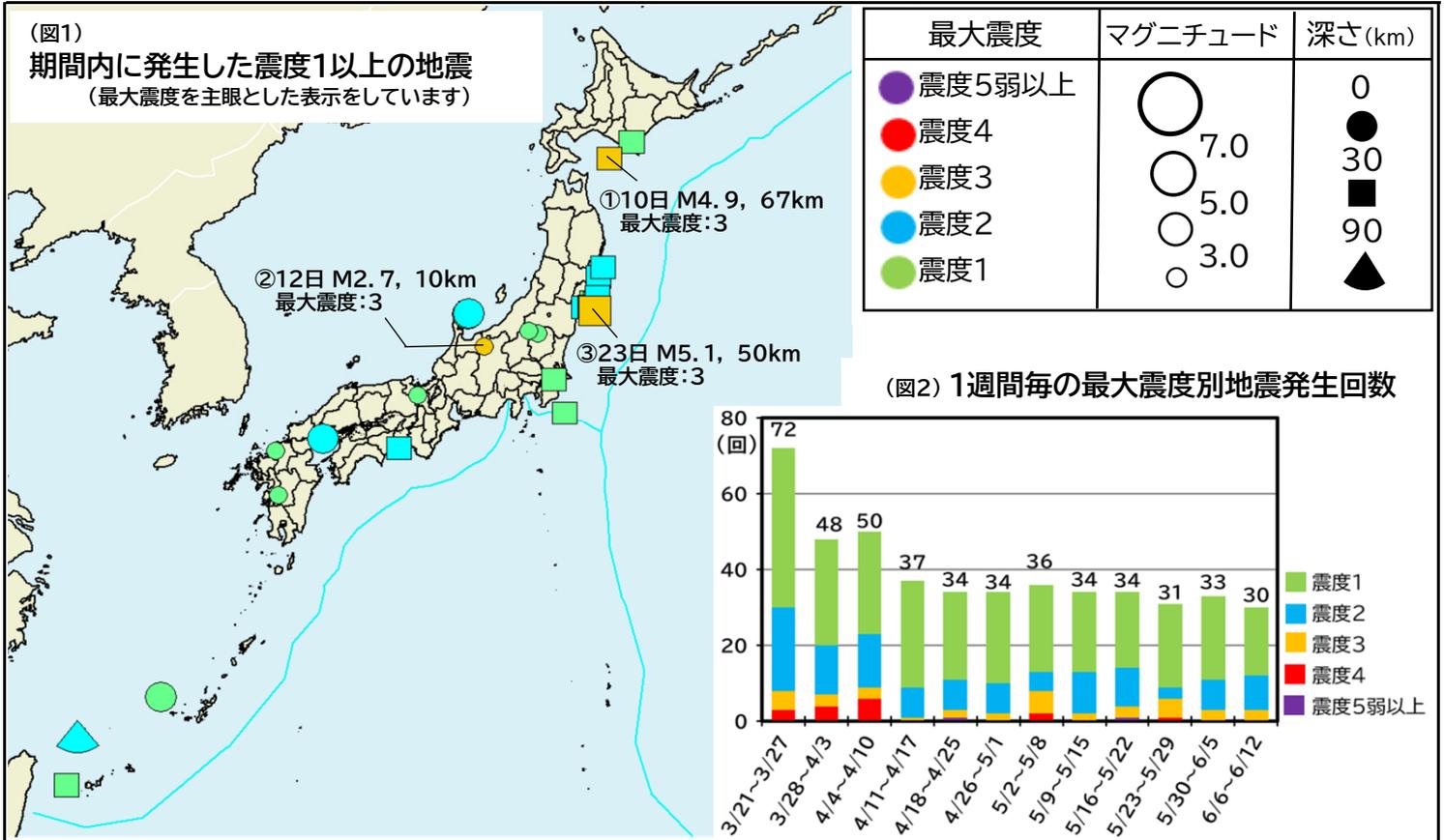


この期間の最大震度は3

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

■ この期間、震度1以上の地震が30回発生。最大震度は3。 ■

- ①10日11時14分に浦河沖で発生した地震(M4.9、深さ67km)により、北海道新冠町・新ひだか町・浦河町・様似町、青森県階上町で震度3を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度2~1を観測(トピックス参照)。
- ②12日05時18分に長野県北部で発生した地震(M2.7、深さ10km:速報値)により、長野県大町市で震度3、池田町と松川村で震度1を観測。M2.7と小さい割に震度3となったが、震源が浅く震度観測点に近かったためと思われる。
- ③12日21時46分に福島県沖で発生した地震(M5.1、深さ50km:速報値)により、福島県と宮城県で震度3を観測したほか、青森県から千葉県にかけて及び新潟県で震度2~1を観測。この地震は本年3月16日の地震と同様に太平洋プレート内部で発生した逆断層型の地震と推定される。

トピックス

■ 浦河沖の地震活動 ■

- ・10日に浦河沖で震度3を観測した地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生したと推定される逆断層型。
- ・この周辺の1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近では、M5.0以上の地震がしばしば発生しており、2011年11月24日にM6.2、深さ43km、最大震度5弱。2016年1月14日にM6.7、深さ52km、最大震度5弱の地震が発生し、負傷者が2人発生している(被害は消防庁調べ)。これ以降はM6を超える地震は発生していない。
- ・1919年1月以降の活動ではM6.0以上の地震がしばしば発生しており、1982(S57)年3月21日に発生した地震(M7.1、深さ40km:最大震度6:浦河沖地震)により、重軽傷者167人、住家全半壊41棟などの被害が生じた(被害は北海道調べによる)。

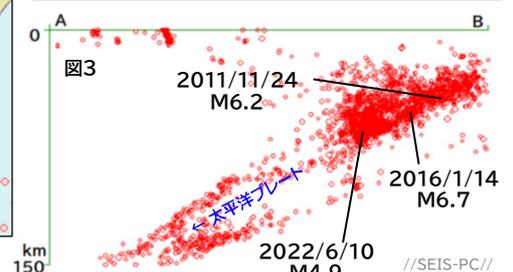
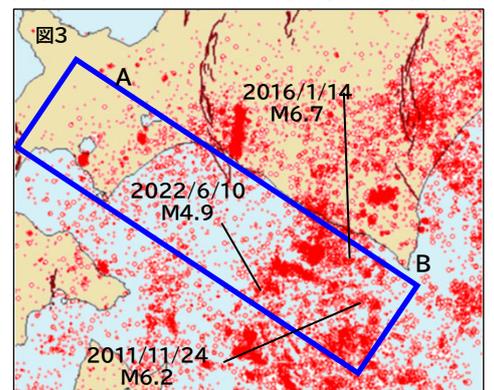
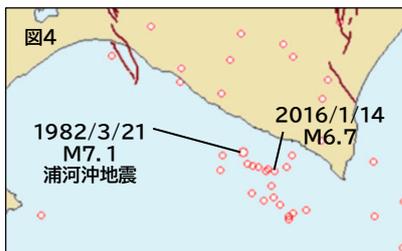


図3:1997年10月以降に発生した地震の震央分布図(右上)と、青四角内の断面図(右下)(M≧2.0)  
図4:1919年1月以降に発生した地震の震央分布図 M≧6.0)